

持ち直しの動きがみられる

(前回:持ち直しの動きがみられる)

生産は足踏みをしている。輸出は33か月連続の増加。
個人消費は緩やかな上昇傾向にある。雇用は改善している。■ 7月生産:足踏みをしている
(6月:持ち直しの動きがみられる)

- 鉱工業生産指数 103.3
前月比 ▲0.4% (2か月連続)
前年同月比 +1.6% (6か月ぶり)
- 全13業種中、上昇は7業種
電子部品・デバイス工業、鉄鋼・非鉄金属工業、電気・情報通信機械工業 等
- 低下は6業種
汎用・生産用・業務用機械工業、輸送機械工業、化学・石油石炭製品工業 等

(出所:九州経済産業局)

■ 7月輸出:増加(33か月連続)
(6月:増加)

- 輸出額 8,549億円
前年同月比 +6.9% (33か月連続)
- 主要品目
自動車 2,027億円 ▲0.9% (25か月ぶり)
電子部品 1,521億円 +49.2% (10か月連続)
船舶類 742億円 +79.0% (2か月ぶり)
- 国別
中国 1,857億円 ▲6.2% (11か月ぶり)
韓国 1,214億円 +39.6% (4か月連続)
米国 964億円 ▲2.7% (3か月ぶり)

(出所:財務省)

■ 7月個人消費:緩やかな上昇傾向にある
(6月:緩やかな上昇傾向にある)

- 百貨店(全店) 453億円+5.0% (29か月連続)
- スーパー(全店) 1,125億円+2.5% (31か月連続)
- コンビニ 1,133億円 +1.4% (3か月連続)
- 家電大型専門店 341億円 +1.0% (2か月連続)
- ドラッグストア 722億円 +3.2% (26か月連続)
- ホームセンター 301億円 ▲0.4% (2か月ぶり)
- 新車登録台数 35,875台 +5.6% (7か月ぶり)

(出所:九州経済産業局ほか)

■ 7月雇用:改善している
(6月:改善している)

- 有効求人倍率 1.18倍
前月比0.00ポイント(横ばい)
- 新規求人倍率 2.10倍
前月比+0.07ポイント(2か月連続)
- 新規求人数
医療・福祉、卸売業・小売業、建設業、製造業、宿泊業・飲食サービス業の順に多い。

(出所:管内各労働局)

■ 業況:悪化

- 6月の業況DI (%ポイント)
全産業 +19 変化幅▲2
製造業 +11 変化幅+4
非製造業 +24 変化幅▲4
- 先行き(9月)
全産業 +16 変化幅▲3
製造業 +7 変化幅▲4
非製造業 +21 変化幅▲3

(出所:日本銀行福岡支店 短観6月)

■ 設備投資:増加

- 23年度
全産業 +28.9%
製造業 +28.1%
非製造業 +30.3%
- 24年度(計画)
全産業 +5.5%
製造業 +12.5%
非製造業 ▲7.9%

(出所:日本銀行福岡支店 短観6月)

■ 7月住宅建設:減少(3か月連続)

- 新設着工戸数 6,553戸
前年同月比 ▲20.7%
(3か月連続)
- 持家 2,003戸
▲9.7% (18か月連続)
- 貸家 3,334戸
▲19.5% (2か月ぶり)
- 分譲 1,137戸
▲39.2% (2か月連続)

(出所:国土交通省)

■ 7月公共投資:増加(4か月ぶり)

- 工事請負金額 1,714億円
前年同月比 +12.5% (4か月ぶり)
- 発注者別前年同月比
国 +23.8%
独立行政法人等 +24.7%
県 +19.2%
市町村 +15.9%

(出所:西日本建設業保証㈱)

■ 7月倒産:増加(2か月ぶり)

- 倒産件数 87件
前年同月比 +35.9%
- 負債総額 92.3億円
+28.3% (4か月連続)
- 業種別件数(前年同月比)
製造業 5件 (▲28.6%)
卸・小売業 21件 (+250.0%)
建設業 15件 (0.0%)

(出所:㈱東京商工リサーチ福岡支社)

注)生産及び雇用は前月比、業況は前期比、輸出、個人消費、設備投資、住宅建設、公共投資、倒産は前年同月(期)比で比較。